

令和6年度まちづくり市民活動補助金事業

団体名	多様な学びの機会を応援する親の会
事業名	不登校児童生徒保護者の学びとコミュニティ運営事業

◇部門

課題解決型まちづくり活動部門

◇事業の目的

主に恵那市で不登校（登校しぶり含む）の児童生徒の保護者が、子どもたちを支え、自らも充実した人生を歩むために学び、子どもたちの多様な人生や学びのスタイルを応援できる大人を増やすことを目的とする。

◇事業の内容

- ①親のしゃべり場5回 14人（保護者同士の情報交換、不安感・困り感の共有）
- ②親のまなび場5回 16人（未来マップ、心理学講座、話の聴き方講座など）
- ③SNS 発信（Instagram フォロワー100人、オープンチャット17人）
恵那市小中学校全員に SNS 案内チラシ配布

◇事業の効果

- SNS 運用により、不登校児の保護者同士が繋がることができた。さらに、恵那市・中津川市で活動する不登校やひきこもり親の会とも繋がることができた。
- 保護者同士が喋る場を設け、子どもの心配事、学校との関係性、進路、医療機関など、当事者のリアルな思いを吐き出し、スッキリして帰宅して行った。また、医療機関や進路については、口コミ情報に優るものはないと思った。
- 保護者が学ぶ場では、参加しやすいよう ZOOM 開催とした回で、希望があり急遽会場を設定した。また、話の聴き方講座では、大人「聴いてもらうこと」と「口を挟まず聴くこと」を体感し、受講者同士意識して練習している。

◇活動経費

- ・事業総費・・・ 323,847 円
- ・補助金・・・ 282,100 円

写真



事業内容

Instagram 運用。1 月、SNS 紹介チラシを市内小中学校へ配布。

写真



事業内容

2/28 心理学講座 他者との境界線（バウンダリー）について
オンラインと会場での開催